

2021年8月10日

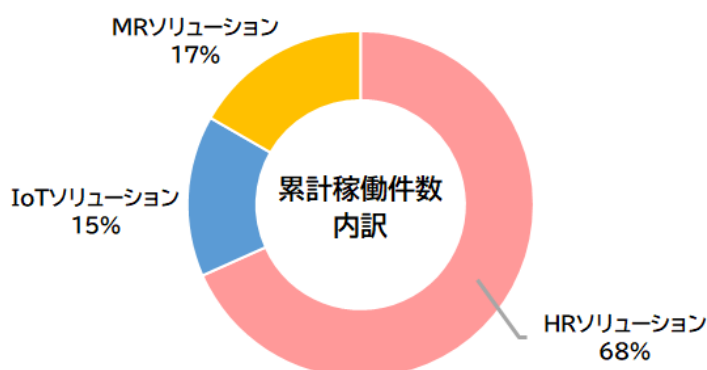
インパクトホールディングス株式会社(東証マザーズ・証券コード:6067)

2021年7月度 累計フィールドマーケティング業務稼働件数

インパクトホールディングス株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:福井 康夫、東証マザーズ・証券コード:6067、以下「当社」)は、ラウンダー、推奨販売、デジタルサイネージ、覆面調査等のフィールドマーケティングサービスを全国で展開しており、累計 700 万件超の業務実績、店舗 DB を蓄積しております。下記は、2021 年 7 月度の累計フィールドマーケティング業務稼働件数のご報告です。

◆ 2021 年 7 月度 累計フィールドマーケティング業務稼働件数

年月	累計稼働件数
2021年1～7月累計	832,177
2020年1～7月累計	599,194
前年同期比	+38.9%



- HR ソリューション事業は、ワクチン接種会場へのスタッフ派遣、飲食店を中心としたコロナ対策「第三者認証制度」の審査代行等、自治体案件が堅調に推移。
- IoT ソリューション事業は、出荷台数はやや減少したものの、大型サイネージや特機等、高単価商材の出荷が重なった。
- MR ソリューション事業は、ライトかつ低コストで実施できるサンプリング調査「買いたメ」の大型スポット案件を中心に約 4 万件稼働。

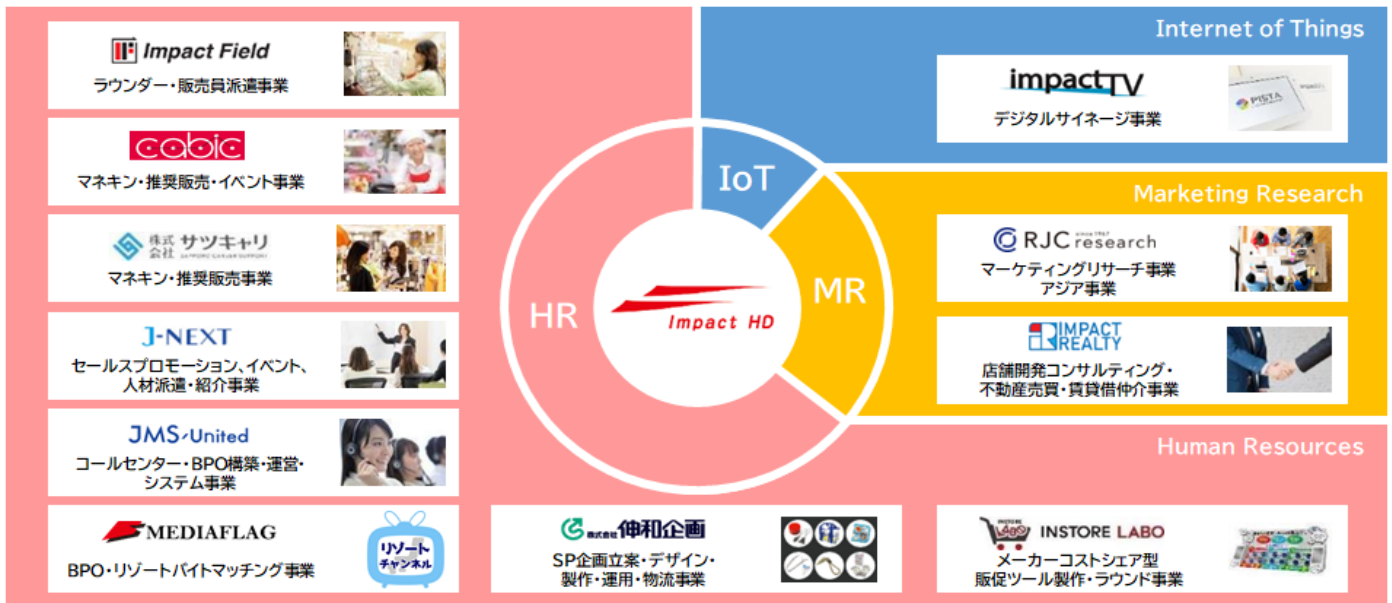
◆ 店舗 DB とは

店舗 DB とは、当社グループが創業期よりラウンダー、推奨販売、覆面調査等のフィールドマーケティング業務レポート、デジタルサイネージの出荷台数、オンラインサイネージから取得した棚前消費者行動、独自で開発した消費者ロコミアプリ「言わせて.SHOP」の投稿等から収集したデータベースです。年間 100 万件超、累計 700 万件超の店舗 DB をベースに、AI 機能による無数の切り口を自動作成・分析施策シミュレーションを行い、売れる店舗、ショールームとして価値のある店舗、不振店舗等を選別し、効率的かつ効果的な店頭販促企画を実施するための店舗を抽出することが可能です。

内部データの蓄積だけでなく、地域経済分析システム「RESAS(リーサス)」や政府統計ポータルサイト「e-Stat(イースタット)」等の産業構造、人口動態、人口推計、国勢調査等、各省庁が開示している統計に関するオープンデータとの連携強化や、企業ホームページ等を自動クロールし、リアルタイムで最新の店舗情報を整備しております。

◆ 当社グループ事業セグメントについて

当社グループは、「売場を元気に、日本を元気に、そして世界を元気に！」という事業コンセプトのもと、HRソリューション事業、IoTソリューション事業、MRソリューション事業の3セグメント構成で店頭販促支援事業を推進しております。



【本件に関するお問い合わせ】
 インパクトホールディングス株式会社 広報担当
 TEL: 03-5464-8321 / E-mail: pr@impact-h.co.jp